

ふるさと 通信員だより

vol.202

このコーナーでは、ふるさと通信員が取材した身近な地域的话题を紹介しします。なお、町では通信員を募集しています(活動はボランティアでお願いしています)。広報活動に興味のある人は、役場広報広聴課広報係(内線216)にご連絡ください。



豊田老人クラブ(中村和夫会長、会員79人)の創立60周年記念式典が、豊田会館で開催され、会員ら76人が節目を祝いました。
同クラブは昭和36年(1961年)故宮田由五郎さんを初代会長に発足。音更町の老人クラブとしては、第1号です。当初から健康、友愛、奉仕活動など活発に取り組んできました。
式典では、中村会長が「次の世代に更なる歴史を継承することを誓います」と式辞を述べ、50周年以降の歴代会長の土田定利さん(86)ら5人に感謝状と記念品が贈られました。60年のあゆみが凝縮されたスライドショーの上映に懐かしい思い出がよみがえり、会場は拍手喝采に包まれました。



たかだ てつこ
高田徹子 通信員

町第1号の 老人クラブ



パッチワークサークル「泰源寺もみじの会」代表の田中静枝さん(字東音更)(92)は古生地の利用を目的に30年以上、ものづくりを続けています。
パッチワークはさまざまな柄の生地を組み合わせてラグやバッグ、小物入れなどを手縫いで作ります。
サークルの皆さんは、田中代表の人柄にも魅せられて、毎度の参加を楽しみにしています。
そして口々に「仲間たちとおしゃべりをしながら生地を選んだり、作品のアイデアを共有することが楽しい」と話してくれました。



いしだ ひさよ
石田尚世 通信員

パッチワークサークルでものづくり